

学校自己点検及び評価の内容

自己点検・自己評価の実施方法と意図

学校としての教育水準の向上を図り、日本語教育機関の目的を達成するため、次のような実施体制で、本校の教育活動の状況について、自ら点検及び評価を行う。

各設問に対しては、5段階（5 達成している 4 ほぼ達成している 3 どちらともいえない 2 取り組みを検討中 1 改善が必要）で評価する。

学校としての組織的な取り組みや成果を調査し、現状、評価できる点、問題点及び今後の方策及び改善スケジュールを導き出し、組織的な改革に取り組む。

また、教員個人については、教員（専任・非常勤）が自分自身の教育活動に関して、点検・評価を実施し、評価できる点、問題点、次学期等の目標を導き出し、各教員の教育力の向上を図ることも目的として「授業改善アンケート」を適宜実施する（コースにより対照時期・期間が異なるため）。

各設問に対しては、5段階で評価させる。

これらを、PDCAサイクルにより改善を常に繰り返し継続して行うものとする。

1 項目と点検・評価内容

① 教育理念・目標

- a. 本校の教育理念・目標に沿った教育活動が全般的に展開できているか。
- b. 育成人材像は定められているか。
- c. 学校の特色は何か。
- d. 学校の将来構想を持っているか。
- e. 本校の教育理念・目標は、個々の学生の意識に浸透、定着しているか。
- f. 教育理念・目標は、社会のニーズに叶っているか。

<総合評価>

4

<現状・具体的な取り組み／課題>

日本語教育を通じて共存共栄の精神を実現させ、国際社会に対応できる力を育成する。日本語能力向上を目指した授業を実施している。

② 学校運営

- a. 理念や目標に沿った運営方針や事業計画は策定されているか。
- B. 運営体制は日本語機関の告示基準を満たしているか。
- c. 組織運営や人事、財務管理に関する規定や意志決定システム、コンプライアンス体制は整備されているか。
- d. 人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整っているか。
- e. 情報システム化等による業務の効率化は図られているか。
- f. 危機管理体制は確立されているか。
- G. 施設・設備は、生徒・教職員の安全管理に配慮しているか。

<総合評価>

2

<現状・具体的な取組み／課題>

事業計画は毎年作成し、組織運営や人事を定期的に見直すこととする。職員一人一人の知識を高め運営体制を整える。

③ 教育活動

- a. 教育の内容，方法は適切か。
- b. 教育課程，シラバスは本校の教育理念に沿ったもので体系的に編成されているか。
- c. 成績評価や進級，修了の判定基準は明確で，適切に運用されているか。
- d. 教員の指導力向上のための研修やスキルアップの取組みは充実しているか。
- e. 蔵書，座席数等，図書室の環境は整っているか。
- f. 教員指導力向上のための研修は充実しているか。
- g. 各種日本語試験の認定率向上に向けた指導体制は整っているか。
- h. 授業評価アンケートは適切に実施されているか。

<総合評価>

3

<現状・具体的な取組み／課題>

カリキュラムは科目ごとに具体的な目標を明確に定め、目標達成のための体制を構築する。教員（専任・非常勤）が自分自身の教育活動に関して、点検・評価を実施する。実施する目的としては、評価できる点、問題点から次年度の目標を導き出し、各教員の教育力の向上を図るためである。情勢が落ち着き次第、教員の指導力向上のための研修会等の実施を検討。

④ 学修成果

- a. 生徒の日本語能力の向上が十分に図られているか。
- b. 生徒の日本語能力向上の度合いを明確に把握できているか。

<総合評価>

4

<現状・具体的な取組み／課題>

カリキュラムに基づいて実施されるテストによる評価及び面談を踏まえ、判断する。学生の授業把握状況やレベルについて聞く面談の機会を増やす。

⑤ 生徒支援

- a. 生徒の学習相談や進路指導に対する支援体制は整っているか。
- b. 進路指導の内容や方法は適切か。
- c. 生徒の進学に対する目標意識を醸成できているか。
- d. 生徒の進路希望を適切に把握できているか。
- e. 生徒の進学に対して目標意識をもって取り組んでいるか。

- f. 生徒の健康管理に対して、保健衛生の体制は整っているか。
- g. 生徒の日本での生活に対して、支援体制は整っているか。
- h. 防災や緊急時における体制は整っているか。
- i. 日本での防犯意識は醸成できているか。

<総合評価>

4

<現状・具体的な取組み／課題>

生徒の出席状況の把握及び連絡体制の充実を図り、悩みごと等にも随時相談に応じることで精神面を含めた健康管理、また体験面接等を通しての進路相談にも的確に対応する。学校から各教師、また各生徒との連絡網を作成し、防災、防犯意識の向上を図る。

⑥ 教育環境

- a. 学校の校舎、施設・設備が十分かつ安全に整備されているか。
- b. 教材は生徒の学習意識を高めるために適切に選択されているか。
- c. 学習効率を高めるための環境整備がなされているか。

<総合評価>

4

<現状・具体的な取組み／課題>

語学教育を通じた国際交流、グローバル社会に対応した力を養成する。生徒の卒業後の進路に適応した専門課程や国内外への助走路としての役割を果たす。教材は学生の能力に応じたものを選択している。

⑦ 入学者の募集と受け入れ

- a. 生徒の受け入れ方針は定められているか。
- b. 入学者の募集活動は適正・適切に行われているか。
- c. 入学希望者に対して、学校情報は正確に伝えられているか。
- d. 募集活動の組織体制は整っているか。
- e. 入学選考は適正かつ公平な基準で行われているか。
- f. 授業料等は適切か。その内訳は正しく伝えられているか。
- g. 適正な定員設定及び在籍者数になっているか。

<総合評価>

3

<現状・具体的な取組み／課題>

本校の教育理念に則り、学校案内・募集要項を作成し、適正な時期に募集を行う。入学選考についても公平かつ適正に行う。コロナウイルスの影響もあり、学生数が減少してきているため、今後の募集についてさらに力を入れる。

⑧ 財務

- a. 中長期的に財政基盤は安定しているか。

<総合評価>

- b. 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。
- c. 財務について会計監査は適切に実施されているか。
- d. 財務情報の公開の体制はできているか。
- e. 労務管理は適切に実施できているか。

2

<現状・具体的な取組み／課題>

現状、コロナ禍において入学者の安定的な供給は望めないところである。今後の状況変容に対応すべく努力していく。

⑨ 法令遵守

- a. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営はできているか。
- b. 個人情報の保護についての取組みは適切にできているか。
- c. 学校自己点検の実施と改善及びその公開を適切に実施できているか。
- d. 設置基準の遵守と適切な運営はできているか。
- e. 常に最新の生徒情報を把握して在籍管理に反映し、いつでも入国管理局に資料提出ができる体制を整えているか。

<総合評価>

3

<現状・具体的な取組み／課題>

各種関係法令を遵守し、個人情報の保護の観点に鑑み、生徒情報を共有し的確に対応することで在籍管理等に活用している。コロナウイルスの影響もあり、自己点検の実施と公開について本年度は対応が遅れてしまったので今後は速やかに実施する。

⑩ 地域貢献・社会貢献

- a. 日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献はできているか。 <総合評価>
- b. 生徒のボランティア活動への支援体制は整っているか。
- c. 公開講座等の実施などの取組みは行っているか。
- d. 地域の環境対策に貢献できているか。

3

<現状・具体的な取組み／課題>

地域との連携の下、求められるボランティア活動の情報を収集する。コロナウイルスの関係で活動が実施できなかったため、状況を見て今後の活動を実施する。

2 授業改善アンケート

教員の授業に関して、実際に授業を受けている生徒の意見を聞き、改善を図ることにより、教育内容の向上並びに生徒の満足度の向上を図る。

3 結果の公表について

自己点検・評価の結果については、実施日から速やかに集計し、「授業改善アンケート」結果は各教員に伝え、授業改善に向けた取組みへの実践をお願いしている。また、「組織的な自己点検・評価」結果は、教職員会議で伝え、その結果は教職員全員が共有し、学校を挙げて改善に向けた努力を図る。

なお、ホームページにも掲載し、広く社会に公表する。